

【 よい保育施設の選び方十か条 】

- 1 まずは情報収集を
 - ・市区町村の保育担当課で、情報の収集や相談をしましょう。
- 2 事前に見学を
 - ・決める前に必ず施設を見学しましょう。
- 3 見た目だけで決めないで
 - ・キャッチフレーズ、建物の外観や壁紙がきれい、保育料が安いなど、見た目だけで決めるのはやめましょう。
- 4 部屋の中まで入って見て
 - ・見学のときは、必ず、子どもたちがいる保育室の中まで入らせてもらいましょう。
- 5 子どもたちの様子を見て
 - ・子どもたちの表情がいきいきとしているか、見てみましょう。
- 6 保育する人の様子を見て
 - ・保育する人の数が十分か、聞いてみましょう。
 - ・保育士の資格を持つ人がいるか、聞いてみましょう。
 - ・保育する人が笑顔で子どもたちに接しているか、見てみましょう。
 - ・保育する人の中には経験が豊かな人もいるか、見てみましょう。
- 7 施設の様子を見て
 - ・赤ちゃんが静かに眠れる場所があるか、また、子供が動き回れる十分な広さがあるか、見てみましょう。
 - ・遊び道具がそろっているかを見て、また、外遊びをしているか聞いてみましょう。
 - ・陽あたりや風とおしがよいか、また、清潔か、見てみましょう。
 - ・災害のときのための避難口や避難階段があるか、見てみましょう。
- 8 保育の方針を聞いて
 - ・園長や保育する人から、保育の考え方や内容について聞いてみましょう。
 - ・どんな給食が出されているか、聞いてみましょう。
 - ・連絡帳などでの家庭との連絡や参観の機会などがあるか、聞いてみましょう。
- 9 預けはじめてからもチェックを
 - ・預けはじめてからも、折にふれて、保育のしかたや子どもの様子を見てみましょう。
- 10 不満や疑問は率直に
 - ・不満や疑問があったら、すぐ相談してみましょう。誠実に対応してくれるでしょうか。